

学校だより

令和6年6月3日



# いちよう

目指す学校像

生徒一人一人の力が伸びる学校

新座市立第三中学校

〒352-0015 新座市池田1-1-1

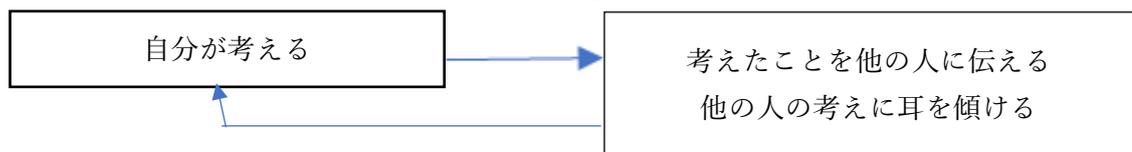
TEL (048) 479-4052 FAX 482-0133

## 今も昔も不易なもの

校長 石田 和男

1学期も折り返し地点にさしかかり、いよいよ頑張りどころの6月となりました。生徒総会に始まり、学校総合体育大会、7月上旬には、期末テストがあります。計画的に乗り越えていきましょう。

先月に引き続き考えます。「君たちはどう生きるか」(原作：吉野源三郎)は、今から87年前に書かれており、よく知られている作品です。内容は、中学2年生の「コペル君」が学校の友人や「叔父さん」とのふれあいの中で成長していく物語です。特に、叔父さんが書いたノートには、皆さんへの大切なメッセージが込められており、素晴らしいものです。「僕は、すべての人がお互いによい友だちであるような、そういう世の中が来なければいけないと思います。人類は今まで進歩して来たのですから、きっと今にそういう世の中に行きつくだろうと思います。そして僕は、それに役立つような人間になりたいと思います。」「人間というものは、いつでも自分を中心としてもものを見たり考えたりするという性質を持っている。」「たいがいの人が手前勝手な考え方に陥って、ものの真相がわからなくなり、自分に都合のよいことだけを見ていこうとするものなんだ。」「自分ばかりを中心にして、ものごとを判断していくと、世の中の本当のことも、ついには知ることができない。」「言われたとおりに行動し、教えられたとおりに生きていこうとするならば、いつまでたっても一人前の人間にはなれない。」この作品では、私たちは、今日の新型コロナ感染、ウクライナ問題をはじめとする予測できない混乱と不安な世の中をこれからどう生き抜いていくのか、「自分の頭でよく考えることの大切さ」「人類がみな平和に生きることの大切さ」を教えてくれているように感じます。



※このスパイラルを通しながら、よりよい解決策へとつなげていくのです。

## 自分の可能性を信じて

6月には、3年生最後の大会、学校総合体育大会朝霞地区大会があります。毎日、皆さんが一つ一つ自分の課題をもって練習している姿を見てきました。『自信』とは、字のごとく「自分を信じる」ことです。これまでの努力(積み重ね)は、必ず自分の力になります。そして、自分の可能性を信じ、最高の舞台上で最高の自分の姿をイメージしてください。前もって、達成した喜びをイメージすることで自分の可能性を更に伸ばすことになります。中学校生活最後の大会を思う存分、楽しみましょう。ひとつのプレーが一生の宝物となって皆さんの心の中に残ります。1、2年生の皆さん、3年生の素晴らしい姿をしっかりと見てください。3年生の思いは、皆さんの未来の姿になります。自分の可能性を信じて「努力」している姿を見ることは、将来の「夢」をもった自分の姿になります。一生懸命に応援しましょう。そして、応援される自分の姿と重ねていきましょう。最後に保護者の皆様、部活動に対する応援ありがとうございます。三中生が「自分の可能性を信じる姿」を一緒に応援してください。よろしく願いいたします。